

災害廃棄物の広域処理を再開

◎環境課 ☎34・1122

市では10月18日、岩手県山田町の災害廃棄物の受け入れを再開しました。この日は、山田町の災害廃棄物(木くず)4tを載せたコンテナ車が9時20分頃、田代環境プラザに到着。伊太地区の自治会長ら役員2人が、空間線量率を測定した結果は、毎時0.07から0.08マイクロシーベルトと、特に変化はありませんでした。

当面は、4t車が平日の午前と午後の2回、山田町の災害廃棄物(木くず)計8tを田代環境プラザに運び入れ、混焼率約10%で溶融していきます。溶融処理後の灰は、薬品処理され、最終処分場に埋め込まれます。

最終処分場の搬入路は、正面入り口がロープで封鎖されているため、西側の市道から一般埋め立てゴミが搬入できるように、処分場内に仮設で鉄製のスロープを据え付ける作業を行い、11月中旬には搬入できる予定です。ご理解とご協力をお願いします。



伊太自治会による測定

なお県内では、静岡市と浜松市が1日約16t、裾野市が定期的に6tを受け入れ、平成26年3月までに、山田町と大槌町の災害廃棄物(木くず)を約2万3500t受け入れる計画になっています。

【処理灰の放射能濃度などの測定結果の公表】

測定結果は、いずれの数値も問題ありませんでした。測定は、毎週1回(②は月1回)実施し、インターネット公開しています。

http://www.city.shimada.shizuoka.jp/kankyousisetu/gareki\_top.jsp

①田代環境プラザ敷地境界・周辺施設空間線量率(単位:μSv/h)							
	5/21*1	8/9~10/10			10/19・24**3		
	0.06~0.08	0.06~0.09			0.07~0.08		
②田代環境プラザ処理灰の放射能濃度							
単位:Bq/kg	5/24**2	6/27	7/25	8/22	9/12	10/19**3	
セシウム134	42	44	25	25	22	23	
セシウム137	49	68	49	33	38	43	
③一般廃棄物最終処分場敷地境界4カ所の空間線量率(単位:μSv/h)							
	5/21*1	8/9~10/24					
	0.07	0.06~0.08					
④一般廃棄物最終処分場水(原水・放流水・地下水)の放射能濃度							
	5/21*1	8/9~10/24					
	不検出	不検出					

\*1 本格溶融前 \*2 本格溶融後 \*3 本格溶融再開後

茶草場を世界農業遺産に

◎農政課 ☎36・7168

茶園の畝間にススキやササなどを敷き詰める伝統的な茶草場農法を継承している掛川市・菊川市・牧之原市・川根本町と島田市が「世界農業遺産登録」を目指し10月11日、掛川市役所で推進協議会を設立しました。

世界農業遺産は、世界的に重要な生物多様性に富む、卓越した土地利用システムと景観について、国連食料農業機関(FAO)が認定するものです。登録を目指す茶草場農法では、秋から冬にかけて、農家が周辺の茶草場で刈り取ったススキやササを乾燥させて、茶樹の根元に敷くことで、味や香りの良い高品質なお茶の栽培ができるようになります。また、カワラナデシ



茶園を囲む茶草場(大代)

コヤキキョウなどの希少植物や、珍しい昆虫などの生息維持にも役立っています。この農法は、平成22年に名古屋で開催された生物多様性条約第10回締結会議(COP10)において、茶草場を利用した農法が生物多様性を保全しているとして、世界の研究者から高い評価を得ました。

協議会では、12月に申請し、来年5月に石川県で開催が予定されている「世界農業遺産国際フォーラム」での登録を目指します。登録された場合、国内では「能登の里山里海」と「佐渡の里山」について3件目となります。認定されると、国内だけでなく国際的な知名度も高まるため、観光振興や農産物販売などに活用することが可能になります。



世界農業遺産推進協議会の設立総会

博物館の入館者数が60万人達成

◎文化課(博物館) ☎37・1000

博物館本館の入館者数が9月29日、60万人を達成しました。

60万人目となったのは、神奈川県大磯町の主婦加藤智子さん。加藤さんは、旧東海道を7年前から歩いており、この日は、友人2人と島田駅をスタートして川越街道を歩き、博物館に偶然立ち寄ったそうです。

博物館は、平成4年に開館し、1階では「島田宿」や「川越し」を舞台にしたジオラマなどを常設。2階では、さまざまな企画展示を年6回ほど行っ



60万人達成をくす玉で祝福

ています。

11月23日(金)からは、「難所 東海道を旅して 箱根峠〜大井川〜七里の渡し」の企画展示を開催します。

大井川マラソンコース「リバティ」にソーラーライト

◎スポーツ課 ☎36・7223

市では、大井川河川敷にある大井川マラソンコース「リバティ」の、島田大橋北側から横井陸上競技場駐車場付近までの約2kmの区間に、LEDのソーラーライト500個を設置しました。コース両側の川側に赤色、堤防側に白色のライトを、8m間隔で千鳥になるように設置してあります。

リバティは、ジョギングや自転車での通学など夜間の利用者が増えていることから、安全対策を目的に導入しました。また、災害時の緊急避難路として夜間に活用する場合でも、視線誘導効果が期待できます。



リバティと蓬萊橋の交差点

今後は、5年ほどかけて、市内の全区間、10.6kmに順次設置していく予定です。

「おび・りあ」にFM島田サテライトスタジオオープン

◎政策推進課 ☎36・7179

本通三丁目の複合ビル「おび・りあ」1階に10月1日、FM島田のサテライトスタジオ(公開スタジオ)がオープンしました。サテライトスタジオは、ガラス張りになっており、番組パーソナリティとゲストのトークを、外から観覧できるようになっています。

今後は、月曜から金曜日の午前11時から午後1時30分までの「昼ドキ!聴かじや〜RADIO」、日曜正午から



サテライトスタジオで話す市長

午後1時までの「サンデーフリートーク」の2番組を生放送します。

「湖上の煌めき」野守の池湖上イルミネーション

◎観光課 ☎36・7163

川根地域の憩いの場である野守の池で、新たなビュースポットとして冬の名物となるよう、12月1日からイルミネーションを点灯させます。湖上には高さ10mと7mの円すい形のウォーターツリー4基を設置し、約11万球のLED電球で野守の池周辺をライトアップします。

【点灯式セレモニー】

とき/12月1日(日)午後5時〜

【クリスマスイベント】

とき/12月22日(日)午後5時〜

ところ/天王山公園で開催

【点灯日】12月〜5月の毎週土曜日です。

【点灯時間】

12月から2月までは、午後5時〜8時30分、3月から5月までは、午後6時30分〜8時30分です。

※ただし、12月22日(日)〜1月5日(日)は、毎日点灯。イベントなどの詳細は、お問い合わせください。



今年のイルミネーションのイメージ